

教育センターだより

令和7年度 第1号

黒部市教育センター

刻石流水～平和な未来へとつなぐ役割を担う喜び～

黒部市教育委員会

教育長 齊 藤 誠

『刻石流水』という言葉をご存じでしょうか。仏教經典の『懸情流水 受恩刻石』から来ており、「受けた恩義はどんな小さくても心の石に刻み、施したことは水に流す」ことを意味しています。私たちは、一人では何もできない〈ヒト〉として生まれ、慈愛に満ちた世話のもと、社会に生きる〈人〉となるべく成長します。また、日々の生活は、過去～現在～未来という大きな流れの中にあり、有形無形の愛情が縦系や横系となって交差し、お互いに支え合っていることから、「生かされている」と感じることもさえます。これまでお世話になったことや多くの愛情に恵まれたことを『恩』と解するとき、感謝の気持ちが湧き上がってきます。

改めて、教員の仕事のことを考えてみます。教員免許をかざしたところで、一人では授業も学級経営もできません。子供たちとの出会いを出発点に、先輩に教を乞いながら指導のノウハウを吸収し、同僚と切磋琢磨しながら児童理解を深め、子供たちや保護者から寄せられた信頼などを拠り所として教育活動を進めています。私たちは教員としても、温かな指導、多くの励ましや応援などを、『恩』として積み重ねながら成長していることを、心の石に刻みたいものです。そして、これらの『恩』を、誠実な態度や公平な対応、思いやりあふれた眼差しや笑顔、元気な挨拶や心温まる言葉がけなどに変換し、未来の宝である子供たちへとつないでいかなければなりません。子供たちが、生き生きと学習したり仲間と協働したりする姿は、次の世代へと『恩』を育んでいる姿と重なり、学校教育に関わる者全てを励まし、勇気付けてくれます。

私たち教員は、個としてもチーム学校としても、重要で崇高なミッションを担っています。その責任は重くとも、子供たちの未来を創る教育に携わる喜びややりがいとはとても大きく、他にない感動と感謝を生み出します。今、私たちがやるべきことを、『刻石流水』という言葉で噛みしめ、日々の教育活動に生かしていきたいものです。

結びに、谷川俊太郎さんの詩を記します。

平和	それは花ではなく	花を育てる土
平和	それは歌ではなく	生きた唇

学校は、家庭や地域と協力して、教育活動を充実・発展させ、花を育てる〈土〉となりましょう！そして、平和な未来へとつなぐことのできる〈人〉をみんなで育て、笑顔が輝くまちづくりを進めていきましょう!!皆さんよろしく願います。



【黄色のバラ：花言葉は「平和」】

Welcome to Kurobe!

今年度、市内小・中学校に赴任されたみなさんです。



センターに咲いた tulips

「鷹志（ようし）」 清明中学校 校長 城寺 賢二

3年ぶりに、明るく元気な生徒、日々生徒の成長を願って働く教職員の声を聞くことができる学校現場に戻ってきました。毎日がとても充実しています。本校の校訓「鷹志（ようし）」は「何事にも負けずに強い気持ちで乗り越えていくたくましさ」「自分の目標をもつだけでなく、仲間の願いや目標も理解し、共に支え合って成長していく精神」を表しています。清明中学校の生徒が、このような力を身に付けられる学校を目指して、精一杯努力します。

「見て学ぶ」 清明中学校 教諭 永井 智里

アサギマダラという蝶は、2,500 kmも移動します。日本列島の長さは、南北も東西も約3,000 km。2,500 kmが具体的に想像できることでしょう。2011年に和歌山県から香港まで移動した記録や、富山県では2021年、朝日町蛭谷から台湾まで、およそ46日かけて2,277 km移動した記録があります。わずか5～6 cmの蝶にどんな力があるのか、この蝶に魅せられ、マーキング活動をフィールドワークとしています。黒部の子供たちが、「本物を見て学ぶ」ことの楽しさや喜びを感じられるよう、日々、取り組んでいきたいと思います。

「黒部市に着任して」 明峰中学校 教諭 嘉志摩 優作

山の麓に建つ校舎からはきれいな山並みを間近に眺めることができ、自然豊かな黒部を実感しています。初めて黒部市で勤務することになり、生徒や地域のことを知り、新たな出会いや気付きがある日々を過ごしています。授業や学校行事等を通して、生徒の成長していく姿を見ることに楽しさとやりがいを感じています。生徒の今に関わりながら、将来の姿をしっかりとは見据えた関わりを大切にしていきたいと思います。よろしくお願いします。

「ふるさとの黒部で」 桜井小学校 松田 立樹

このたび、生まれ育ったこの黒部市に戻って、勤務させていただくことになりました。子供のころに通った道や見慣れた風景の中で、今度は教える立場として日々を過ごせることに、大きな喜びを感じています。まだまだ学ぶことも多くありますが、子供一人ひとりと丁寧に向き合い、信頼される教師を目指してまいります。休日には家族とのドライブが趣味で、自然や街並みを楽しみながら、リフレッシュしています。どうぞよろしくお願いいたします。



センターに咲いた
色とりどりの hyacinths

新規採用教員のみなさん ～私の好きな〇〇と黒部に着任しての抱負～

生地小学校 教諭 若田 智和

私の好きなことは全国のマラソン大会に出場することです。現在までに 35 都道府県の大会に出場しました。いずれは 47 都道府県を制覇したいと考えています。地元の黒部市で教員として働くことができ、とてもうれしく思います。日々、子供たちの気付きに驚くことが多く、学校生活の中で子供たちと共に学び成長していきたいと思っています。

たかせ小学校 教諭 川岸 美奈

私はパンが大好きです。旅行に行った際には、現地の有名なパン屋さんに行くことが好きで、お気に入りのパン屋さんを見つけることが趣味です。4月の着任から、日々周りの方々に支えていただきながら、教師という責任ある仕事に向き合っています。これからも自己研鑽に励み、子供たちと一緒に成長していきたいと思っています。

村椿小学校 教諭 黒坂 涼

私の好きな食べ物は昆布です。特に、バイ貝の昆布締めが好きです。総合的な学習の時間の中で、黒部市は湧き水が多い、ということを知りました。これからも子供たちと一緒に、様々な黒部の良さを学んでいきたいです。

中央小学校 教諭 松原 瑞樹

私の好きなお菓子は、チョコレートです。全員を甘党にするために子供たちと一緒に作戦を立てています。子供たちと話したり、笑ったりする時間がとても幸せです。一人ひとりの可能性を引き出せる教員になれるように努めます。

中央小学校 教諭 土肥 康隆

私の好きな虫は、カマキリです。大きなカマの部分がかっこよくて最高の虫だと個人的には思っています。でも、虫には触れません。子供たちと過ごす毎日は、楽しすぎてあっという間に過ぎていくのでとても幸せだなと感じています。

中央小学校 教諭 八幡 祐世

私の好きな給食のメニューはカレーライスです。カレーが出る日の一週間前になると楽しみで、夜も眠れません。子供たちと一緒に活動したり、勉強したりする中で子供とともに成長していくことができたらいいなと思っています。よろしくお願いいたします。

中央小学校 教諭 有賀 優希

私の好きなことは、はんこ集めです。教員になってから文房具屋さんに寄るたびにかわいいはんこを探しています。毎日慣れないことばかりですが、子供たちからたくさんのことを学んでいます。これからも楽しみながら日々頑張っていきたいです。

桜井小学校 教諭 石坂 亜蓮

私の好きなスポーツは、ビーチボールです。理由は誰でもできる楽しいスポーツだからです。名前を呼ばれ子供たちと様々な話をすることで子供から元気をもらったり、学びになったりしています。これから少しでも子供からもらった恩を返せるように全力で学んだり、遊んだりして子供たちと共に成長していきたいです。

桜井小学校 教諭 嶋田 美優

好きな食べ物は餃子です。冷えたビールと餃子を食べることが最高に幸せです。黒部市に着任して、2 か月。子供たちの笑顔や優しさ、先生方のサポートに助けられ、乗り切ることができました。子供たちが「ただいま！」と元気よく、教室へ帰ってくる姿が大好きです。仲間のピンチには「大丈夫？」と駆け寄る姿に何度も助けられました。子供たちの姿から、学ぶことがたくさんあります。子供一人一人に寄り添い、安心できる学級がつくれるよう、これからも精進していきます。

桜井小学校 教諭 関口 涼太

私の好きなことはドライブです。新しい車でいろいろな所に行くことが楽しみです。4 月から教員として働き始めて2 か月があっという間に経ちました。最初は教員としてやっていけるのか不安もあったのですが、子供たちの元気に励まされたり、先生方に支えてもらったりして、今は楽しく元気に過ごすことができています。子供たちと過ごす時間を大切に、子供と教師が共に成長できる学級を作っていきたいと思います。

荻生小学校 教諭 伊東 あゆ

私の好きな食べ物はラーメンです。休日に友達とラーメン店巡りをするのが最近の楽しみです。着任当初は、毎日新しいことの連続に不安でいっぱいでしたが、子供たちの明るい笑顔や周りの温かい先生方の支えのおかげで、充実した学びある日々を送ることができています。これからも子供たちと過ごす時間を大切に、笑顔溢れる温かいクラスを目指していきたいです。

若栗小学校 教諭 上原 拓真

私の好きなことはゲームです。友達と協力してクリアしたときの達成感を楽しんでいます。若栗小学校に着任してから今日までとても楽しい日々を過ごしています。真剣に学習する姿、元気よく遊ぶ姿など、子供たちのよいところがたくさん目に入り、見つけることに「わくわくの毎日」です。これからも、子供たちのよいところをたくさん見つけ、のばしていくことを目標に、毎日をわくわくして過ごしていきたいです。

宇奈月小学校 教諭 丹保さくら

私の好きなことは、旅行です。47都道府県を制覇することが、これからの目標です。地域の方々に愛される元気いっぱいの子供たち。一人一人と向き合い、それぞれのよさを輝かせることができるよう、日々努力し続けます。

宇奈月小学校 教諭 米倉 健之

好きな食べ物はお寿司です。特にアジが好きです。地元である黒部市に着任でき、とてもうれしく思います。子供に寄り添い、気持ちがわかるような教員になりたいです。そのために、自分ができるところに全力を尽くします。

清明中学校 教諭 板坂 柚果

私は学生時代に野球に打ち込み、ピッチャーが好きなポジションです。守備の中で攻めにも転じられる唯一の役割に魅力を感じます。今年度は教員として英語が大好きな子供たちと、英語を通して生き生きとコミュニケーションをとることに力を尽くしたいと考えています。

明峰中学校 教諭 秋元 衛

私の趣味は、御朱印集めです。神社仏閣について授業をした際に興味をもち、5年ほど前から集め始めました。黒部市は自然豊かで、のびのびと過ごせる素敵な街だと感じています。生徒と共に成長できるように精進して参ります。

明峰中学校 教諭 中野浩一郎

私の好きなスポーツはサッカーです。シュートを決めるのが得意です。毎日生徒たちが一生懸命授業に取り組んでいる姿に、とてもやりがいを感じています。これからも、生徒たちと共に様々なことを学び、成長していきたいです。

明峰中学校 教諭 上野 晴菜

私の趣味は、好きなアイドルのライブに行ったり動画を見たりすることです。元気な子供たちと共に私自身も成長していけるように頑張ります。よろしくお願いします。



センターに自生した violas

明峰中学校 教諭 長谷川菜摘

私の好きなことは歌うことです。大学で合唱団に入り、4年間合唱をしてきました。いろいろな学校や施設に訪問演奏に行きました。初任から地元である黒部市で働けることをとてもうれしく思っています。慣れないことばかりで戸惑いながらも、あっという間に3か月が過ぎました。これからも生徒と共に学び続ける教師でありたいと思います。

令和7年度 黒部市教育センターの運営について

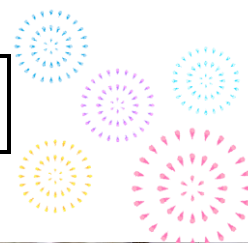
4月24日(木)第1回運営委員会を開催

本年度の事業計画について、センター運営委員の皆様にご審議いただきました。いただいたご意見を踏まえ、事業を進めていきます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。運営の基本方針並びに重点項目、教育センター主催の研修事業については、ホームページをご覧ください。





1 学期実施の市教セ研修 詳しくはHP をご覧ください



【学級経営研修会】4月3日(木)、5月12日(金)、7月7日(月)

今年度、黒部市で採用となった19名の教員で情報交換を行いました。
7月7日の研修会では、齊藤教育長に講話をしていただきました。



【いじめ問題等研修会】4月17日(木)

教頭先生方を対象に、若島班長から「教頭としての在り方」について講話をいただき、いじめ見逃し0や不登校への対応についての情報交換を行いました。



【チーム学校を支えるマネジメント研修会】5月1日(木)

2、3年次の先生方を対象に、東部教育事務所の四月朔日生活指導主事をお迎えし、保護者と連携した子供支援や学級づくりについての研修を行いました。



【生徒指導主事等研修会】5月16日(金)、6月13日(金)

いじめ見逃し0や不登校への対応についての情報交換や、総教セの布瀬研究主事、岩井中研究主事をお迎えし、30分でできるケース会議についての研修を行いました。



【外国語教育研究部会】6月6日(金) (市中教研英語部会と合同実施)

清明中英会話講師の道用先生とALTのマークさんの提案授業を元に、「話すことの指導の在り方」について意見交換をしました。富山大学の岡崎浩幸先生を指導助言者としてお迎えしました。



【情報教育研究委員会】6月5日(木)、6月20日(金)

情報教育に関する黒部市の今年度の方針と端末入れ替え・OS変更に関する共通理解をしました。また、Google for Educationから福井照子講師をお招きし、start up 研修を行いました。



《今年度も黒部市の情報チェックシートを活用しましょう》

児童生徒の実態把握に使用した情報チェックシートや、情報活用能力体系表を活用して、問題解決学習を通して情報活用能力を育成したり、情報モラル・情報セキュリティ教育を推進したりしましょう。

教育支援センター ほっとスペース「あゆみ」

(黒部市新牧野220 勤労青少年ホーム「with」内)



- ☆運営の基本方針
- ・不登校の児童生徒の実態に即した居場所づくりに取り組むとともに、社会的自立を目指して成長発達に役立つ活動を実施する。
 - ・相談活動により児童生徒や保護者の心の安定を図るとともに、保護者と連携して児童生徒の支援を行う。
 - ・学校や関係機関との連携を密にし、児童生徒と保護者を支える。
- ☆開設時間
- ・児童生徒の受け入れ・・・火曜～金曜 9:00～15:00
 - ※夏季休業中・・・火曜・木曜 9:00～15:00
 - ・相談（電話・面談）・・・火曜・水曜 9:00～16:30
 - 木曜・金曜 9:00～17:00
- ☆指導者
- ・教育相談員 根塚 昌志
 - ・指導員 内橋 順子 大坂 由喜子
- ☆活動内容
- ・学習指導（個別学習）、運動、創作活動、栽培活動
 - ・公共交通機関等を利用して所外体験活動
 - ・ゲストティーチャーによる体験活動(保護者参加可)

月に1度のclean day



「あゆみ」よりお知らせ



- ・通所している児童生徒について、お知らせしたいことがあったときに、学校メールに連絡を入れます。時間のあるときにほっとスペースに電話してください。
- ・いつでも見学に来てください。一緒に活動に参加することもできます。
- ・・・ほっとスペース「あゆみ」日記・・・

○ほっとスペースでは、毎月「まち歩き」という活動を行っています。あおーよまで歩いて行って本を借りたり、近くのショッピングセンターで昼食を買ったりして、生活体験を増やしています。5月の「まち歩き」は「マックへGO!」でした。

〔5月23日（金）活動日誌より〕

- ・「マクドナルドは緊張するから練習しなくては」と家族と事前に行っていたので、当日はお店の人とのやり取りもスムーズだった。食べ終わると「今までで1番思い出に残るまち歩きだった。今度またやらないんですか？」とスタッフに話した。

○春の所外活動は「YKK センターパークへGO!」でした。スクールバスでYKK センターパークへ行き、パーク内を見学しながら、先人の工夫や努力、黒部市の魅力等を知ったり、マナーやルール、約束を守る大切さを学んだりしました。

〔7月2日（水）児童生徒の感想より〕

- ・YKKセンターパークに行ってファスナーのことを学べた。ゲームも楽しかった。映画館のようなところで見た水の話も楽しかった。ソフトクリームも水もおいしかった。
- ・宇宙服にYKK製のファスナーが使われていることを知って驚いたし、嬉しかった。水も大切にしたいと思った。新幹線のシートにもYKKファスナーが使われていることを初めて知った。
- ・今日は、YKK センターパークに行って水のこととかファスナーのことをいっぱい学べて楽しかったです。
- ・ソフトクリームがおいしかった。



教育センターからのお知らせ

貸し出します！ 書籍、検査セット、ボードゲームをご活用ください

★書籍

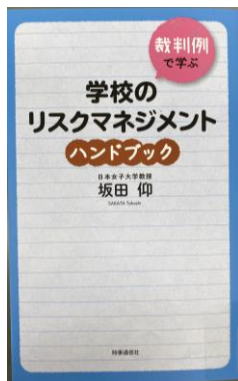
いろいろな分野の書籍がそろっています。棚入れでも貸し出し可能です。

【昨年度末に購入した書籍】



【最近、購入した書籍】

※黒部市や魚津地区教育センター協議会、富山県教育委員会主催の研修会の講師の先生方の書籍です。



★検査セット

＜貸し出し検査一覧＞				
検査名	出版社	適用範囲	実施時間目安	内容・特色
新 新版 構音検査	千葉テストセンター	幼児～成人	-	構音の誤りの有無を系統的に判定診断し、構音治療の指針が得られる。
『見る力』を育てる ビジョンアセスメント	学研	小学1年生～6年生 (中学生以上は参考値)	短縮版：40分 完全版：60～70分 補助検査：5～10分	3領域（視知覚、目と手の協応、眼球運動）の視覚関連基礎スキルを、10種類の下位検査でアセスメント。弱点の改善を行うドリル付き。
PVT-R 絵画語い発達検査	日本文化科学社	3歳～12歳3カ月	15分	基本的な語いの理解力の発達度を測定。
S-M社会生活能力検査 第3版	日本文化科学社	乳幼児～中学生	15分（日常生活をよく知っている大人が回答）	自立と社会参加に必要な生活への適応能力を測定。身辺自立、移動、作業、コミュニケーション、集団参加、自己統制の6つの領域から構成。
Vineiaand-II 適応行動尺度	日本文化科学社	0歳0カ月～92歳11カ月	20分～60分	個人的、または社会的充足に必要な日常活動の能力を評価。様子をよく知っている回答者に半構造化面接を行う。
田中ビネー知能検査V	田研出版	2歳～成人	30分～1時間	日本人の文化、パーソナリティ特性、生活様式に即した問題内容。年齢尺度で構成。
就学児版 田中ビネー知能検査V	田研出版	5～6歳	30分～1時間	就学に関して特別な配慮が必要であるか否かの診断に特化。
WISC-IV知能検査	日本文化科学社	5歳0カ月～16歳11カ月	60～90分	10種類の下位検査と5種類の補助下位検査で構成され、5つの合成得点(全検査IQと言語理解指標・知覚推理指標・ワーキングメモリー指標・処理速度指標の4つの指標得点)を算出。

★ボードゲーム

SST ボードゲーム「フレンドシップアドベンチャー」

- ・対象：小学4年生～中学生
- ・人数：2名～6名
- ・すごろく式のゲームをしながら、楽しく SST が学べます。自分らしさに気づき、自信をもって友達づきあいができるようになるために開発されたゲームです。

おたすけ箱！ ☐学校間共有＞☐黒部市教育センター＞☐30 おたすけ箱

多忙な先生方が、^{ゼロ}から教材を手作りしなくてもよいように「使えるものはみんなて共有しよう！」ということで、フォルダ「おたすけ箱」があります。皆さんからの教材やツールの紹介もお待ちしております。

- ・「30分でできるケース会議」の資料
- ・指示カード
- ・熟語カード
- ・都道府県名カード
- ・言葉の宝箱カード
- ・インタビューゲーム
- ・計算フラッシュカード
- ・学級担任用支援ツール（総教セ2017）※対人関係ゲーム関連